

## エドウィン・ロウ・リミテッド - 英国バーミンガム

### 新技術 - 溶接スチールコンベヤローラー用 成形ベアリングハウジングアセンブリ (カートリッジ)

#### 技術的利点と商業的利点の概要

この新技術は、アイドラー／ローラーの製造方法に大きな影響を及ぼしました。溶接スチールローラーに成形ベアリングハウジングアセンブリ (カートリッジ) を使用することで、ローラーメーカーは、現在および将来において、以下に挙げる利点を享受することができます。

#### 製造プロセス

- ローラーの構成は、わずか3種類/4個の部品 = ローラー製造プロセスの大幅な簡素化
- カートリッジ式ローラー = 作業量や操作員の削減が可能
- メンテナンス不要 - ローラーの寿命期間にわたってメンテナンスの必要なし
- 全ての一般的な国際標準に準拠
- 製造サイクル時間の短縮 = 製造スループットの向上
- スループットの高速化 = 顧客向けのリードタイムを短縮
- 製造上の柔軟性を向上 = 少量発注にも問題なく対応可能
- 直接費と間接費の削減 = 利益率の向上
- バッチ製造の経済的な利点 = 量産のメリットを享受
- 新設計の溶接機ツーリング = アセンブリ／溶接サイクルで全ローラーコンポーネントを全中心軸に対して自動配置
- アセンブリプロセスの自己整合 = 高い品質基準の維持が可能
- 異なるカートリッジ設計 = 異なるローラー仕様に対応
- 新特徴 - 1つの製造ラインで各種国際仕様に準拠したローラーを製造可能
- 新特徴 - 製造ラインを止めることなく、製造プロセス中にローラー仕様の変更が可能
- 新特徴 - ローラー製造工程の完全自動化がはるかに簡単

エドウィン・ロウ・リミテッド - 英国バーミンガム - 新技術 - 溶接スチールコンベヤローラー用成形ベアリングハウジングアセンブリ (カートリッジ)  
- 技術的利点と商業的利点の概要 (2 ページ)

## 設備投資と機器

- 新特徴 - 将来的にローラーの設計を変更した場合でも、カートリッジ式ローラー製造に関する資本および設備投資は有効
- 新特徴 - 資本設備を自動的に保護
- 新特徴 - カートリッジ式ローラーの自動製造 = 従来型設計のローラー製造を自動化する場合に比べて投資費用の削減が可能

AVC/OMS  
2018年8月14日